

認定権者記載欄

様式第5-(イ)-⑥

中小企業信用保険法第2条第5項第5号の規定による認定申請書(イ-⑥)

令和 年 月 日

北海道 登別市長 小笠原 春一 様

申請者
住所 _____

氏名 _____ 印

私は、表に記載する業を営んでいるが、新型コロナウイルス感染症に起因して、下記のとおり、
(注2)が生じているため、経営の安定に支障が生じておりますので、中小企業信用保険法第2条第5項第5号の規定に基づき認定されるようお願いします。

記

(表)

※表には、指定業種であって、売上高等の減少が生じている事業が属する業種(日本標準産業分類の細分類番号と細分類業種名)を記載。当該指定業種が複数ある場合には、その中で、最近1年間で最も売上高等が大きい事業が属する指定業種を左上の太枠に記載。

売上高等

(1) 前年の企業全体の売上高等に対する、上記の表に記載した指定業種(以下同じ。)に属する事業の売上高等の減少額等の割合

(イ) 最近1か月間の売上高等

$$\frac{B-A}{C} \times 100 \quad \text{割合} \quad \underline{\hspace{2cm}} \quad \%$$

A : 申込時点における最近1か月間の指定業種に属する事業の売上高等 _____ 円
 B : Aの期間に対応する前年の1か月間の指定業種に属する事業の売上高等 _____ 円
 C : Aの期間に対応する前年の1か月間の全体の売上高等 _____ 円

(ロ) 最近3か月間の売上高等の実績見込み

$$\frac{(B+E) - (A+D)}{C+F} \times 100 \quad \text{割合} \quad \underline{\hspace{2cm}} \quad \%$$

D : Aの期間後2か月間の指定業種に属する事業の見込み売上高等 _____ 円
 E : Dの期間に対応する前年の2か月間の指定業種に属する事業の売上高等 _____ 円
 F : Dの期間に対応する前年の2か月間の全体の売上高等 _____ 円

(2) 企業全体の売上高等の減少率

(イ) 最近1か月間の売上高等

$$\frac{C-G}{C} \times 100 \quad \text{減少率} \quad \underline{\hspace{2cm}} \quad \%$$

G : Aの期間に対応する全体の売上高等 _____ 円

(ロ) 最近3か月間の売上高等の実績見込み

$$\frac{(C+F) - (G+H)}{C+F} \times 100 \quad \text{減少率} \quad \underline{\hspace{2cm}} \quad \%$$

H : Gの期間後2か月間の全体の見込み売上高等 _____ 円

(注1) 本様式は、指定業種に属する事業の売上高等の減少が申請者全体の売上高等に相当程度の影響を与えていることによって、申請者全体の売上高等が認定基準を満たす場合に使用する。

(注2) _____には、「販売数量の減少」又は「売上高の減少」等を入れる。

(留意事項)

- ① 本認定とは別に、金融機関及び信用保証協会による金融上の審査があります。
- ② 市町村長又は特別区長から認定を受けた後、本認定の有効期間内に金融機関又は信用保証協会に対して、経営安定関連保証の申込みを行うことが必要です。

認定権者記載欄

様式第5-(イ)-⑥

中小企業信用保険法第2条第5項第5号の規定による認定申請書(イ-⑥)

令和 年 月 日

北海道登別市長 小笠原 春一 様

申請者

住所

氏名

印

私は、表に記載する業を営んでいるが、新型コロナウイルス感染症に起因して、下記のとおり、
(注2)が生じているため、経営の安定に支障が生じておりますので、中小企業信用保険法第2条第5項第5号の規定に基づき認定されるようお願いします。

記

(表)

※表には、指定業種であって、売上高等の減少が生じている事業が属する業種(日本標準産業分類の細分類番号と細分類業種名)を記載。当該指定業種が複数ある場合には、その中で、最近1年間で最も売上高等が大きい事業が属する指定業種を左上の太枠に記載。

売上高等

(1) 前年の企業全体の売上高等に対する、上記の表に記載した指定業種(以下同じ。)に属する事業の売上高等の減少額等の割合

(イ) 最近1か月間の売上高等

$$\frac{B-A}{C} \times 100 \quad \text{割合} \quad \underline{\hspace{2cm}} \quad \%$$

A : 申込時点における最近1か月間の指定業種に属する事業の売上高等 円
 B : Aの期間に対応する前年の1か月間の指定業種に属する事業の売上高等 円
 C : Aの期間に対応する前年の1か月間の全体の売上高等 円

(ロ) 最近3か月間の売上高等の実績見込み

$$\frac{(B+E) - (A+D)}{C+F} \times 100 \quad \text{割合} \quad \underline{\hspace{2cm}} \quad \%$$

D : Aの期間後2か月間の指定業種に属する事業の見込み売上高等 円
 E : Dの期間に対応する前年の2か月間の指定業種に属する事業の売上高等 円
 F : Dの期間に対応する前年の2か月間の全体の売上高等 円

(2) 企業全体の売上高等の減少率

(イ) 最近1か月間の売上高等

$$\frac{C-G}{C} \times 100 \quad \text{減少率} \quad \underline{\hspace{2cm}} \quad \%$$

G : Aの期間に対応する全体の売上高等 円

(ロ) 最近3か月間の売上高等の実績見込み

$$\frac{(C+F) - (G+H)}{C+F} \times 100 \quad \text{減少率} \quad \underline{\hspace{2cm}} \quad \%$$

H : Gの期間後2か月間の全体の見込み売上高等 円

市町村記載欄

登商第 号

令和 年 月 日

申請のとおり、相違ないことを認定します。

(注) 本認定書の有効期間：令和 年 月 日から令和 年 月 日まで

北海道登別市長 小笠原 春一

5号認定（イー⑥） 売上高計算表

1 売上高等の減少が生じている事業が属する業種ごとの最近1年間の売上高

① 最近3か月間の期間（ 年 月 日～ 年 月 日）

② ①に対応する前年3か月間の期間（ 年 月 日～ 年 月 日）

業種（※1）	最近1年間の売上高	①の期間の売上高	②の期間の売上高
	円	円	円
	円	円	円
	円	円	円
	円	円	円
	円	円	円
	円	円	円
	円	円	円
上記業種の売上高	円	【A】円	【C】円
企業全体の売上高（※2）	円	【B】円	【D】円

※1：業種欄には、売上高等の減少が生じている事業が属する全ての業種（日本標準産業分類の細分類業種名）を記載。細分類業種は全て指定業種に該当することが必要。

※2：指定業種及び指定業種以外の業種を含めた企業全体の売上高を記載。

2 売上高の減少率

(1) 前年の企業全体の売上高等に対する、指定業種に属する事業の売上高等の減少率

$$\frac{【C】 - 【A】}{【D】} \times 100 = \underline{\hspace{2cm}} \% \text{ (減少率が5\%以上であると該当)}$$

(2) 企業全体の売上高等の減少率

$$\frac{【D】 - 【B】}{【D】} \times 100 = \underline{\hspace{2cm}} \% \text{ (減少率が5\%以上であると該当)}$$

上記申告内容について、事実に相違ありません。

令和 年 月 日

申請者氏名 印